

日本ユニシス株式会社 行動計画

女性がその能力を発揮しキャリア向上が図れるよう、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間：平成28年4月1日～平成32年4月1日

2. 当社の課題

中長期キャリア形成ができていない。特に復職後の女性社員のキャリア形成が困難。

- ・就業継続関連の制度の内容は法定を上回っており、出産後復職する社員は9割を超えている。また平均勤続年数の男女差も小さく、就業継続の風土は既にできている。
- ・育児休職から復帰した女性社員が引き続きキャリア向上するケースはあるもののまだ少なく、管理職に占める女性割合は非常に低い。
- ・育児と両立する女性社員を積極的に活用・登用しようとする上司は少なく、また育児・家庭との両立により守りの姿勢に入り、現在のレベルで停滞する女性社員も少なくない。
- ・そのような風潮が、女性社員全体のキャリア形成に影響している。

3. 定量的目標

・管理職に占める女性割合を10%にする。

4. 取組内容

・女性社員を対象とした管理職養成プログラムの実施

- 平成28年上期～管理職養成プログラムの準備と開始。
- 平成29年上期～対象者を拡大し実施。

・女性社員を対象とした中堅層の管理職・リーダ育成プログラム、若手の動機付けプログラムの実施

- 平成28年上期～中堅層育成プログラム、若手プログラムの準備と開始。
- 平成29年上期～中堅層の対象者を拡大し実施。

・ライフイベントと両立する社員のキャリア形成を着実に進めるための育児休職者、及び上司を対象とした復職者支援策の実施

- 平成28年上期～復職者支援のための面談の仕組みを整備。そのための上司向けの施策の検討。
- 平成28年下期～復職者面談開始。また育児休職者向けワークショップの継続実施。

・長時間残業を減らし男女共に働きやすい風土を醸成するため、残業時間の削減施策を実施

- 平成28年上期～各現場に於いて生産性向上を図ることによる残業時間削減の取り組みの検討と実施。